

【教育講演 1】

C I 療法を中心としたニューロリハビリテーションの新展開

兵庫医科大学 リハビリテーション医学 教授 道免和久

神経科学を臨床応用するニューロリハビリテーションの中で、エビデンスが確立した治療法としてC I 療法 (Constraint-induced movement therapy) がある。その基本は1) 健側拘束 (代償を抑制), 2) 難易度を調整した段階的訓練 (shaping), 3) 日常生活での麻痺手使用促進戦略 (Transfer package) の3つである。本講演ではC I 療法について概説し, 理論的背景について述べる。さらにニューロリハビリテーションの今後の展開について考えたい。